

熱押形鋼

- ロール圧延では対応困難な、複雑な形状の形鋼を製造することができます。
- 一品毎、お客様のご要望に合せた形状を提案いたします。
- 5トンからの小ロットで製造いたします。また、一回限りの注文でもOKです。
- 普通鋼やステンレス鋼はもちろん、難加工材の合金鋼でも製造可能です。

通常生産している代表的な鋼種は下記のとおりですが、熱間押出法の特長から多種多様な鋼種の製造が可能ですので、ご相談がございます。

鋼種

JIS G 3101 SS400
 JIS G 3106 SM490A
 JIS G 4051 S33C ~
 JIS G 4053 SCM415
 JIS G 4303 SUS304
 日本製鉄規格 COR-TEN®O

SS490
 SM490B
 S55C
 SCM435
 SUS316

製造寸法

外接円径 (d) 最大215mm
 厚さ 最小5~7mm*
 断面積 最小300mm² 最大8,000mm²
 質量 最小2.4kg/m 最大63kg/m
 長さ 1m~11m
 最小コーナーR 凸側2mm 凹側5mm
 *厚さの最小値は形状によって異なります



製品外接円径=(d)

熱押形鋼の断面図の一例

推進管レール

建築サッシ



熱押形鋼は大臣認定も取得しています。

認定番号：MSTL-0159

認定仕様

種類記号	降伏点または耐力 (N/mm ²)	引張強さ (N/mm ²)	降伏比 (%)	伸び (%)
NSNO-SM400A/B	235~550	400~600	95以下	20以上
NSNO-SM490A/B	325~600	490~650	95以下	20以上
NSNO-COR-TEN®O	325~600	490~650	95以下	20以上
NSNO-SUS304A	235~550	520~660	80以下	40以上
NSNO-SUS304N2A	325~600	650~850	80以下	35以上
NSNO-SUS316A	235~550	520~700	80以下	35以上

※形状については、お客様のご希望をまずご連絡下さい。製造可能な形状を検討し、当社から提案させていただきます。

(φ215mmの円に納まらない場合は、分割する必要があります。)

熱押形鋼はステンレス鋼も製造可能です。

※下記は一例です。お客様のご希望の形状をまずご連絡下さい。

ご注意とお願い

本資料に記載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するものであり、「規格」の規定事項として明記したものの以外は、保証を意味するものではありません。本資料に記載されている情報の誤った使用または不適切な使用等によって生じた損害につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。また、これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報については、担当部署にお問い合わせください。本資料に記載された内容の無断転載や復写はご遠慮ください。本資料に記載された製品または役務の名称は、当社および当社の関連会社の商標または登録商標、あるいは、当社および当社の関連会社が使用を許諾された第三者の商標または登録商標です。その他の製品または役務の名称は、それぞれ保有者の商標または登録商標です。